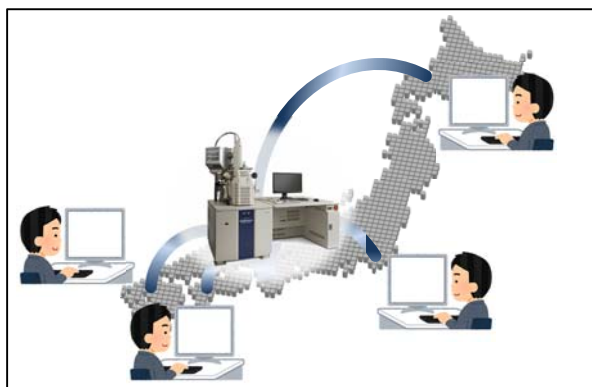


あなたのデスクが分析室に！リモート装置使用サービスに電子顕微鏡が加わりました！

～リモート対応装置の第二弾 材料組織評価装置付きショットキー走査電子顕微鏡を導入～

■ 地方独立行政法人大阪産業技術研究所(本部:大阪府和泉市、理事長 小林哲彦、以下、「大阪技術研」)は、大阪府・市が設置した技術支援機関で、新しい中小企業支援メニューとしてご好評をいただいているリモート装置使用サービスに、令和3年度に導入した「ショットキー走査電子顕微鏡」が加わりました。



内

会社や自宅から大阪技術研内の装置をリモート操作

ショットキー走査電子顕微鏡
(材料組織評価装置付き)

★ 電子顕微鏡のリモート装置使用サービス

- ・高性能、高倍率の電子顕微鏡で観察したいが、近隣に保有施設が無い。
- ・移動時間、旅費を節約したい。
- ・新型コロナウイルス感染症などの感染リスクを低減したい。

容

など、様々なご要望に対して、インターネット回線を介して会社等に居ながら弊所の電子顕微鏡を使用していただけよう、サービスを拡充しました(有料)。もちろん、経験豊富な研究員が、アドバイスやご質問にもお応えします！

※本サービスの利用にあたっては、予め装置の機能及び使用方法を習得いただくための技術講習会(参加費無料)の受講が必要です。講習会開催スケジュールは下記 web サイトやメルマガでご確認下さい。

※本装置は、像観察や組織解析の分解能や操作性に優れた電子顕微鏡です。本装置は、大電流を安定して照射することができるため分析器等の装備にも適し、それによりサブミクロンオーダーでの高度な材料解析が可能です。また、大型の試料や非導電性試料もそのまま観察することができます。

★ 本装置は公益財団法人 JKA「2021 年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」に採択され導入しました。

JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業

問合せ

(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 企画部 担当:松永
電話 0725-51-2511 (受付時間 平日 9:00~12:15、13:00~17:30)

関連
ページ

https://orist.jp/jka/izumi_JKA_kiki.html#SU5000

報道
提供
資料

https://orist.jp/kouhou/press_release/2022062801.html



【参考】

リモート対応型ショットキー走査電子顕微鏡



本装置は、像観察や組織解析の分解能や操作性に優れた電子顕微鏡です。本装置は、大電流を安定して照射することができるため分析器等の装備にも適し、それによりサブミクロンオーダーでの高度な材料解析が可能です。また、大型の試料や非導電性試料もそのまま観察することができます。さらに、本装置はリモート機能を有しており、遠隔地から容易に操作することが可能で、会社に居ながらにして、効率的に利用することができます。

型式	SU5000（株式会社日立ハイテック製）
電子銃	ショットキーエミッション銃
加速電圧	0.5～30 kV
最大電流	200 nA
分解能	1.2 nm（30 kV）
検出器	二次電子検出器、反射電子検出器
最大試料サイズ	φ200 mm 高さ 80 mm
低真空モード	10～300 Pa で観察可能